

感染症発生状況

令和6年5月30日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和6年5月20日（月）～5月24日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 354名 【職員】 14名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 50名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状別：熱（169名）、咳・鼻水（86名）、下痢・腹痛（37名）、嘔気・嘔吐（12名）

疾病別：胃腸炎（29名）、溶連菌感染症（19名）、とびひ（5名）、

新型コロナウイルス感染症（4名）

【職員】症状別：咳・鼻水（4名）、熱（3名）、嘔気・嘔吐（1名）

疾患別：新型コロナウイルス感染症（4名）、胃腸炎（1名）

感染症は落ち着いているようです。

【症状別の発生状況】

胃腸炎	河北地区、盛南地区、河南地区で増加しました。 玉山地区で減少しました。
溶連菌感染症	厨川地区、都南地区で増加しました。 河北地区で減少しました。
とびひ	河北地区で増加しました。盛南地区で減少しました。
新型コロナウイルス感染症	都南地区で減少しました。

【県の状況（5/13～5/19）】

感染性胃腸炎の定点あたり患者数は4.88人となり、前週より1.6倍程度増加しました。ノロウイルスとサポウイルスによる集団発生事例が釜石地区で1例ありました。胃腸炎ウイルスは消毒用アルコールが効きにくいいため、石けんと流水による手洗いが重要です。調理や食事の前、トイレの後は手洗いをお願いします。患者の吐物や便は、使い捨て手袋とマスクを着用して塩素系消毒剤で処理してください。

新型コロナウイルス感染症の定点あたり患者数は4.51人となり、前週と変わりませんでした。県内のクラスターの発生は5件で、その内訳は高齢者施設3件、医療施設1件、福祉事業所1件でした。高齢者や基礎疾患のある方は注意してください。引き続き、手洗い、咳エチケット、ワクチン接種等基本的な感染予防対策の確認をお願いします。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は増加し、定点あたり患者数は4.13人となりました。発熱や全身倦怠感、咽頭痛を主症状とする細菌感染症です。本菌の感染により稀に引き起こされる劇症型溶血性レンサ球菌感染症では、急性腎不全や多臓器不全等により死亡することもあるので注意が必要です。予防には手洗いやうがいの励行のほか、傷口の清潔保持と、深い傷や発赤炎症のある傷の時は、早めの医療機関受診をお勧めします。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyuu/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会
電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】